

長期フォローアップ手帳の配布 について

国立成育医療研究センター 松本公一

長期フォローアップ手帳について



久留米大学小児科(長期フォローアップ委員会手帳WG) 大園秀一先生より、4000から5000部の印刷が可能となったため、配布を拠点病院を通して行ってほしいという要請があり。



ブロック協議会で各小児がん診療病院に配布することを計画

配布方法のご案内

1. 平成30年1月ないし2月に、全国7つのブロックの代表拠点病院に、各ブロックの小児がん診療施設分をまとめて送付する（印刷所より）。
2. 平成30年に開催される各ブロックの協議会の時に、ブロック代表拠点病院より、各小児がん診療施設に配布していただく。
3. 協議会以前に、各小児がん診療施設から配布のご希望がある場合には、各ブロック代表施設から配布してください。

各ブロック配布数

	小児がん患者の学会登録上の地域分布(%)	年間小児がん患者発症数(人)	配布数(冊)／計4,500
関東甲信越	38.7	96,750	1,742
東海北陸	14.2	35,500	639
近畿	19.4	48,500	873
中四国	7.4	18,500	333
九州	10.6	26,500	477
北海道	3.9	9,750	175
東北	5.8	14,500	261

※小数点以下四捨五入